

ときめき通信

344号


12月2回

[発行者]生活協同組合パルシステム新潟ときめき
[編集責任者]佐々木 功
配付日:2024年11月25日~11月29日

お問い合わせ先 ▶ 配達・ご利用・お支払い・組合員活動に関して パルシステム問合せセンター 0120-868-014 (月~金曜日/9:00~20:00 土曜日/9:00~17:00)

開催報告

niiigata tokimeki event

イベント開催の様子は
こちらから  も
ご覧いただけます!

Instagram

Facebook



イベント案内はパルシステムLINE公式アカウント
でもお知らせしています

友だち登録はこちら

QRコード

ID検索



@235dlslb

チェック!



ときめき学校2024~ささかみ~ お米の脱穀・精米体験

お米スイッチ

昔の道具で体験する「稲から白米への道のり」

~学びと美味しいご褒美の日~

10/19(土)に、稲の収穫から白米になるまでの工程を、昔ながらの道具を使って体験しました。

最初に脱穀を行いました。脱穀には「せんばこき」という昔の道具を使い、稲の束を手に持ちながら、鉄の歯が並んだ部分に通し、何度か引っ張ることで稲と穂が分かれてモミが落ちる仕組みになっています。

続いて、モミをざるに入れ野球のボールでこすりながら、モミ殻を取り除き玄米へとする工程に進みました。その後、ビンに玄米を入れ、棒で上下に突くことで茶色い皮を剥がし白米を作る作業も体験しました。地道で時間のかかる工程ながら、少しずつ白米になる過程が見えるので、参加者たちは夢中になって作業を進めていました。



よしよし!



白くなってる?



たくさん食べてね

心温まるご褒美ごはんデザート

体験と学びの後は、JA新潟かがやき女性部の皆さんが用意してくれた新米ごはん豚汁を味わいました。炊きたての新米と具沢山の豚汁に、参加者たちは思わず笑顔に。さらにデザートとして提供されたカスタードプリンも好評で、参加者たちは美味しい食事に舌鼓を打ちながら、さらに満足感のある時間を過ごしました。

参加者からの感想

参加者からは、「昔の道具はよく考えられているなあと思いました」「毎日食べる米の知識を得られ参考になりました」「やさしいお味の豚汁で心が温まりました」といった温かい感想が寄せられました。学びと体験を通して、昔ながらの米作りの奥深さに触れ、日常食としての米への感謝の気持ちが育まれた一日でした。

お米の知識を深める学びの時間

作業後は、JA新潟かがやきのお米の生産者である渡辺さんから、世界で栽培されている五大穀物やお米の種類、日本の食料自給率についてのお話を伺いました。日頃何気なく食べているお米について、さまざまな背景を学び、参加者は「毎日の食卓が少し違って見えてくる」と感想を述べていました。

ときめき学校2024~ささかみ~は、産地(旧JAささかみ)を知って体験して交流する活動です。

この活動は、パルシステム新潟ときめきの活動組織『つくるチーム』の活動組合員と一緒にを行いました。

『つくるチーム』では産地や農業をテーマに活動しています。

産地や生産者に興味がある方、パルシステム新潟ときめきの組合員活動に参加してみませんか?

詳しくは裏面をご覧ください。

はじめてみよう!

一緒に楽しく

"パル活"

お気軽にお問い合わせください!

お問合せは専用フォームから

参加してみたい

もっと詳しく知りたい

体験や見学をしてみたい



テーマ活動の紹介

2つのチームがありそれぞれのテーマにそってミーティングやイベントを開催しています。

たべるチーム

パルシステムの商品は好き?
たべるチームでは食に関する内容を
テーマに活動しています。



素材がいきる白だし学習会

つくるチーム

産地や生産者に
興味はありませんか?
つくるチームでは産地や農業を
テーマに活動しています。



ときめき学校2024田んぼ

ミーティングは新潟センターで開催し
イベント企画や新商品などの試食をしています。

オンラインZoomでの
参加も可能です。



たべるチーム のミーティングは 偶数月第3火曜10:00~12:00

つくるチーム のミーティングは 偶数月第3木曜10:00~12:00

イベント当日は準備、後片付けなどのお手伝いをさせていただきます。
活動場所は、新潟センター、ご自宅(オンライン参加)、公共の場所、パルシステム新潟ときめきの産地などです。

一人ひとりの出資金が生協を動かしています

生協の運営と出資・増資のつながり

生活協同組合(生協)は「営利を目的としない非営利法人」。
組合員が出資金を出し合って、みんなで運営や利用をする組織です。
一人ひとりの組合員の「こういうものが欲しいな」「こう変えたらいいのに」という声新しい商品やサービスを生み出し、くらしや地域を豊かにします。
こうした生協の活動を維持するため増資にご協力いただける方には「積立増資」をお願いしています。

生協が活動を続けるための出資金・増資(任意)

「出資金」は加入の際にお預かりしているお金。
「積立増資」は毎週の注文の際に出資金を増額することです。
お預かりした出資金は、設備・資材の購入や商品の開発など、生協の運営基盤を堅実なものとするための資金として使われています。
生協が活動を続けていくため、増資のご協力をお願いします。

※「増資」は任意となります。
※お預かりした出資金(増資額含む)は、脱退される際にお返しします。



インターネットでの積立増資額の変更方法

インターネット注文サイト・『パルシステムアプリ』『WEBカタログ』『タベソダ』アプリ
買い物カゴ > 注文へ進む > 確認画面の「増資」欄にある「変更」から行うことができます。
申込の入力を終えたら、必ず「注文を送信する」を押してください。



注文用紙での積立増資額の変更方法

注文用紙の表面、上段右よりにある「増資申込欄」で行うことができます。



積立増資は一口100円です。

2週続けてご希望の訂正金額を記入することで、以後、その額が自動的に毎週積み立てられるようになります。

積立増資を中止する場合

- ・訂正登録のマスに「0」と記入する、もしくはインターネットで「0」と登録すればその週は増資されません。
- ・2週続けて「0」にすると、以降は自動的に増資をしなくなります。
- ・その後、再度増資を希望する場合は、変更と同様の方法で希望額をご記入・ご登録ください。
- ・出資金の減資については、別途、所定用紙での申請が必要です。お問合せ先、または配達担当へお申し付けください。

理事会 たより

第101回理事会報告
2024年10月29日(火)開催

【議案】

- 第1号議案 9月度決算概況の確認及び10月度借入予定額承認の件
- 第2号議案 リスク管理規定改正の件

【9月事業状況】

組合員数(9月末現在)	18,477人	昨年対比 107%
出資金(9月末現在)	235,726千円	昨年対比 116%
供給高(9月累計)	1,086,751千円	昨年対比 103%